Panasonic®

取扱説明書

食器洗い乾燥機

（家庭用）

ビルトインタイプ　特定保守製品

品番　NP-45RS6

品番　S45RS6SD
E45RS6KD

もくじ

こんにちは食洗機
もご覧ください

本製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される「特定保守製品」です。
この製品の所有者は消安法上、点検期間中に法定点検（有償）を行うことが求められています。

パナソニックの会員サイト**「CLUB Panasonic」**で**「ご愛用者登録」**をしてください。
詳しくは裏表紙をご覧ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（4～5ページ）を必ずお読みください。
■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付　取付設置説明書別添付

使ってみましょう！

ステップ 1
食べ残しなどを取り除き
食器を入れて…
P.6

ステップ 2
洗剤を入れて…

※油汚れが多いときは約2倍

- 食器の底にくぼみのある食器や大物調理器具の天面に洗剤がかからないように入れてください。
- 粉末洗剤のかたまりは、砕いてから入れてください。
- タブレットタイプの専用洗剤は残さいフィルターの上に入れてください。

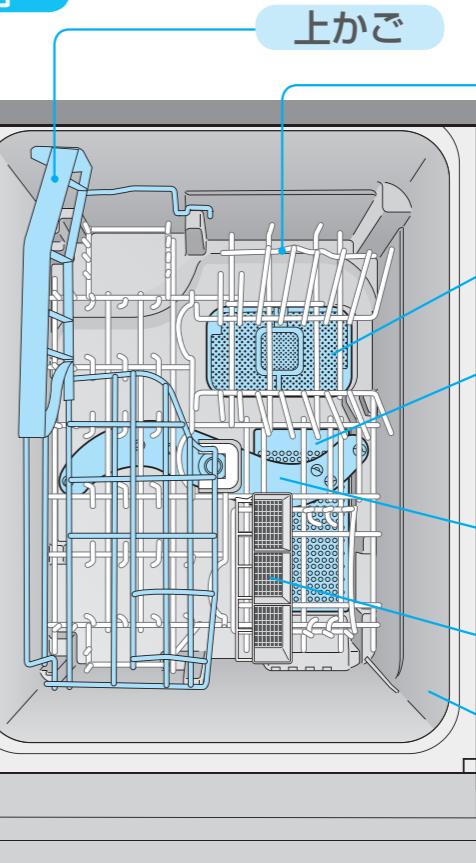
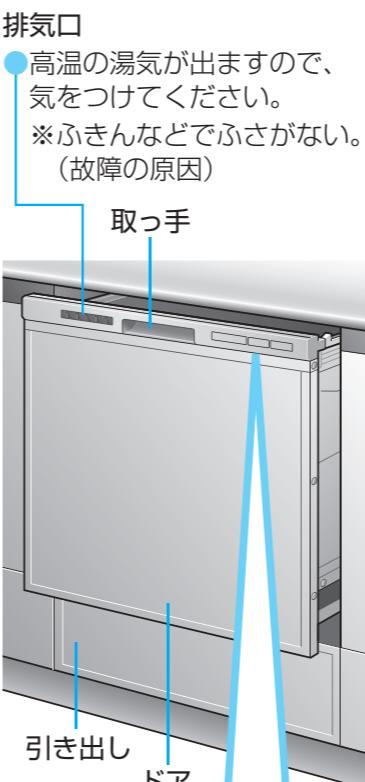
ステップ 3
洗おう
P.12

洗い終わったら…

食器を取り出して 残さいフィルターの掃除 P.14	仕上がりが 気になるとき P.17

洗剤について

必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。

台所用液体洗剤・重曹は少量でも使えません。

- 台所用液体洗剤を使うと、泡が多量に発生し食器が洗えなくなります。
  →発生した泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返すので、運転時間が長くなり、水の使用量が増える原因になります。(P.18)
  また、洗剤量によっては、水漏れ・故障の原因になります。
- つけ置きなどで付いた台所用洗剤はしっかりすすいでください。
- 重曹を使うと、重曹の成分が固まり、動作不良を起こします。(故障の原因)

各部の名前

写真・イラストは説明イメージのため、実際とは多少異なります。

操作部

- コースを選ぶ（P.12）
- 電源を切る/入れる
  - スタートせずに10分放置すると、電源が切れます。

節電 標準 強力 予約 乾燥 | コース | 一時停止/スタート | 電源 切/入

点検

- 点検時期になると「点検」ランプが点滅します。(P.20)
- 一時停止する スタートする

付属品

- お試し用食器洗い乾燥機専用洗剤（サンプル品）
- こんにちは食洗機（別添付）

- 据え付けに必要な付属品は、取付設置説明書（別添付）をご覧ください。

準備と確認
各部の名前

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	⚠注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

⚠警告

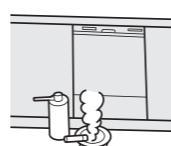
■やけど・けがを防ぐため

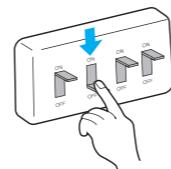
運転中または運転終了後、30分間は絶対に庫内やヒーターカバーに触れない
（やけどのおそれ）

子供など不慣れな方には使わせない
（やけど・けが・感電のおそれ）

絶対に分解したり修理・改造しない
（発火・異常動作による けがのおそれ）

幼児が中に入らないようにする
中からドアは開きませんので、閉じ込められてしまいます。
●使用後は必ずドアを閉めてください。

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う
（ヒーターカバーなどで、やけどのおそれ）

■火災を防ぐため

水につけたり、かけたりしない
（火災・感電のおそれ）

火気を近づけない
（火災のおそれ）
●蚊取り線香、タバコ、ローソクなど

異常・故障時には直ちに使用を中止し、必ず止水栓（P.20）を閉め、専用回路のブレーカーを切る
（発煙・発火・感電のおそれ）

異常・故障例
●電源を入れても運転しないことがある。
●ドアの開閉動作に異常がある。
●運転中、異常な音がする。
●本体が変形したり、非常に熱い。
（販売店へ点検・修理を依頼してください）

⚠注意

■やけど・けがを防ぐため

排気口付近には近づかない
（湯気・温風によるやけどのおそれ）

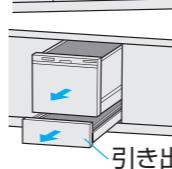
本体に強化ガラス製のものを入れない
（粉々になって飛び散り、けがのおそれ）

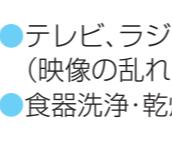
運転中にドアを開ける場合は、必ず「一時停止」ボタンを押しゆっくりと開ける
（洗浄水・湯気・庫内が高温のため、やけどのおそれ）

給湯機に接続して使用する場合、他の水栓を開けたときに出るお湯に注意する
（高温のお湯が出る場合があり、やけどのおそれ）

ドアを閉めるときは、指のはさみ込みに注意する
（けがのおそれ）

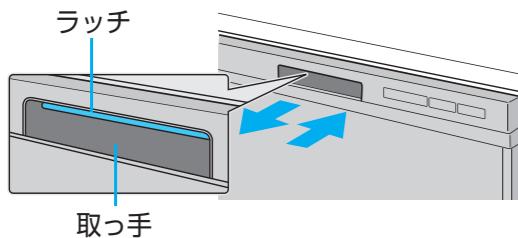
集合住宅などで排水管の高圧洗浄を行う場合、機器へ排水管の水を逆流させない
（排水管の水が機器へ逆流すると、破損や水漏れのおそれ）
●排水ホースに加わる圧力は、0.1 MPa以下にしてください。

点検期間中に法定点検を受ける
（経年劣化による発火・けがのおそれ）
●ご使用の前に必ず所有者登録を行ってください。

使用上のお願い

●開いたドアに強い力をかけたり、ぶらさがったりしない
（破損や変形の原因）

●調理台や置き台として使用しない
（破損や変形の原因）

引き出しがある場合
●引き出しを開けたまま、食器洗い乾燥機のドアを開けない
（引き出しや機器の破損の原因）

●テレビ、ラジオなどの家電製品の近くで使わない。
（映像の乱れや雑音の原因）
●食器洗浄･乾燥以外の用途には使わない。（故障の原因）

ヒーター周辺部に汚れが付着していると、乾燥時に発煙やにおいの原因となるため、次のことをお守りください。

- 残さいが多い場合 → 残さいを取り除く
- 油汚れが多い場合 → 洗剤を標準量の約2倍入れる（洗剤が少ないと、排水ホースの劣化が早まる原因にもなります）

凍結のおそれのある場所へは設置しないでください（寒冷地の別荘など）
万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管等が破損するおそれがあります。水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事事業者にご相談ください。

食器・調理器具を入れよう

ドアの開閉

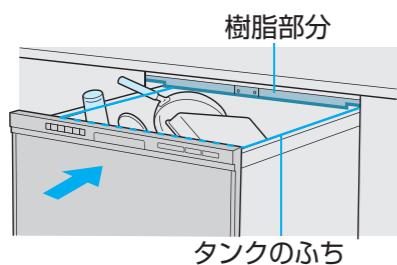
■ドアの開け閉めは、ゆっくり行ってください。
（庫内の食器が転がったり、破損する原因）

開けるときは…
取っ手を持ち、ラッチを上に押しながら手前に引く。

閉めるときは…
取っ手付近を持って閉める。

運転中、やむをえずドアを開けるとき

必ず 一時停止/スタート を押してから、ゆっくり開けてください。
（洗浄水が飛び出す場合があります）

●ドアを閉めて、再度 一時停止/スタート を押すと再運転します。

お知らせ

運転中、一時停止/スタート を押さずにドアを開けたり、取っ手部分を握ると運転が停止します。（「ピピッ」音が鳴る）
ドアを閉め直すと再運転します。

■ドアを閉める前に

●調理器具などがタンクのふちからはみ出て、本体上部の樹脂部分に当たらないことを確認してください。
ドアを閉める前に確認（P.10）

汚れた面を矢印➡方向に向けて！
向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。

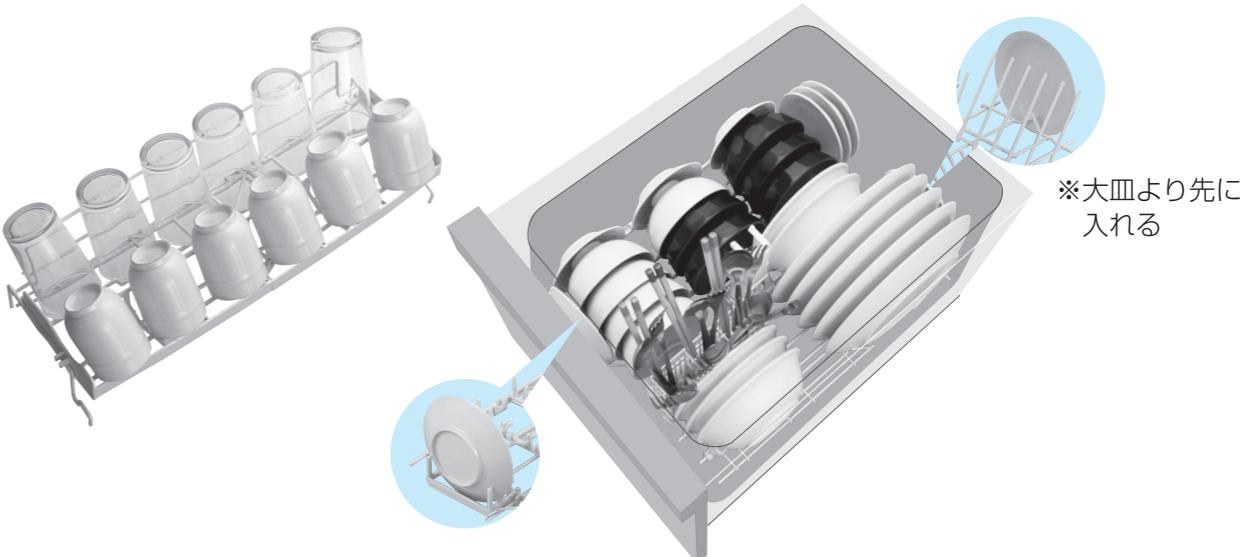
※ 説明のため、上かごを外しています。

高さ11 cm以下
高さ 9 cm以下

茶わん、汁わん どんぶり鉢
●上かごを取り外した場合
24 cm以下
●上かごがある場合
12 cm以下

大皿
直径24 cm以下　5点まで
直径27 cm以下　3点まで
※27 cmの大皿は、1点ずつスペースを空けて入れてください。
奥側に小皿を入れないでください。

さいばし
長さ33 cm以下
※24 cm以下の場合は、小物入れに入れてください。

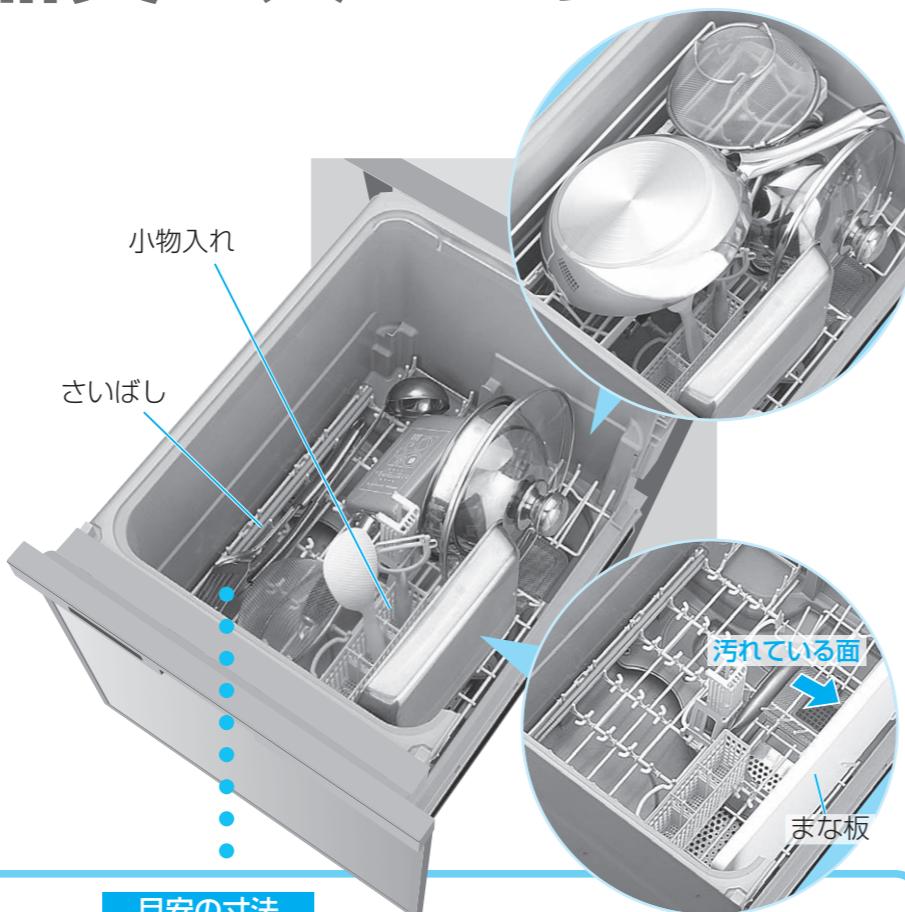
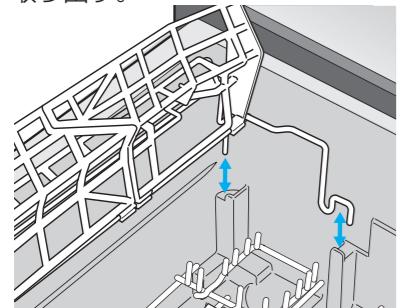
小物入れ
長さ24 cm以下
●はしは汚れた面を下向きに、スプーン・フォークは上向きに

食器・調理器具の大きさは目安です。

全部でどれくらい入るの？

標準食器の場合、40点入ります。
※標準食器とは、日本電機工業会自主基準「電気食器洗い機用食器に関する自主基準」（2009年9月17日改正）に基づいた食器のことです。

標準食器の量の目安
●大皿……5点　●小皿……8点
●中鉢……5点　●茶わん…5点
●汁わん…5点　●コップ…6点
●湯のみ…6点
●小物類（はし・スプーン・フォーク）

※大皿より先に入れる

毎日の使い方

食器・調理器具を入れよう

食器・調理器具を入れよう

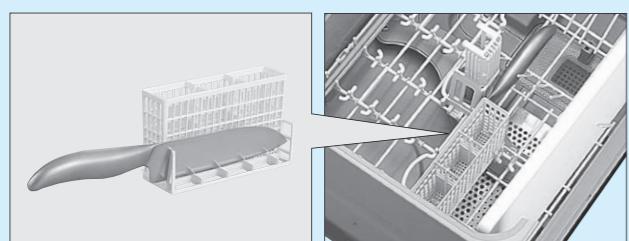
食器・調理器具の大きさは目安です。

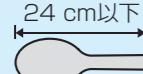
かごを取り出すとき

- 食器類を全て取り出す。
- 下かごを取り出すときは、上かごを取り出してから、底部を持って取り出す。

下かご 器具いろいろ

目安の寸法

■さいばし

24 cm以下の場合は、小物入れに入れる

- 下かごに入れる場合は左端のスペースに入れる
- 上かごに入れる場合 (P.6)

※他の位置に入れると、噴射で飛ばされて回転ノズルに当たります。

■包丁 刃先を下にしてセットする。

長さ：30 cm以下　　刃の厚み：5 mm以下
材質：ステンレス製

- 鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、さびるため入れないでください。
- 包丁の刃をかごに当てないように入れてください。（かごのコーティングに傷がつきます）
- 形状によってセットできないものがあります。
- 包丁を出し入れするときは、タンクを傷つけないように気をつけてください。

■まな板 右側にセットする。

※汚れている面を外側にすると洗えません。

大きさ：縦22 cm以下
横41 cm以下
厚み1.5 cm以下
材質　：プラスチック製（耐熱80 ℃以上）

- 木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合や、材質によっては変形するおそれがあります。

■小物入れ しゃもじなど

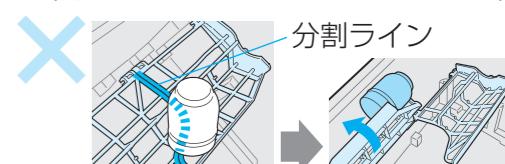
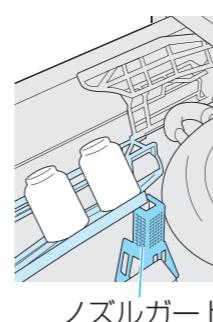
小物入れには24 cmを超えるものは入れない

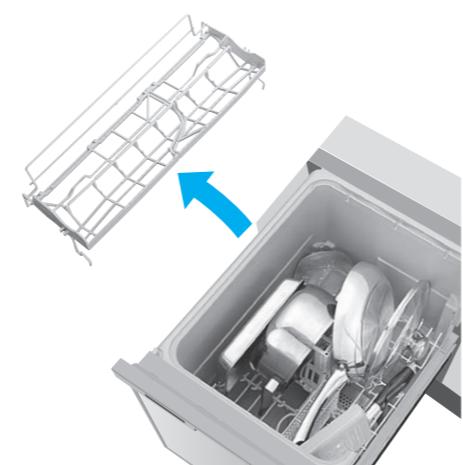
上かご 上かごを使いこなせば、もっと便利に使えます。

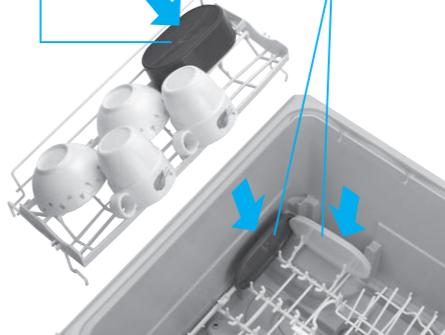
- 上かごの下の食器がすぐに取り出せます！

- どんぶりなどの大物食器が入ります。

上かごを倒すときは、必ずノズルガードに当たっていることを確認してください。

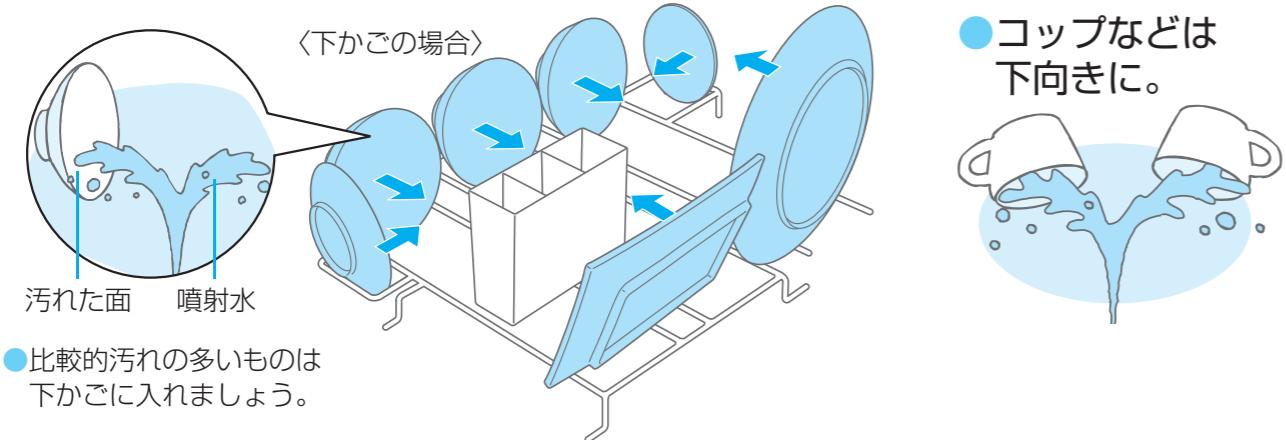
- 上かごが調理器具などに当たり、ノズルガードから浮いた状態で使用しないでください。（変形・洗い上がりが悪い原因）

お願い

- 上かごの片側を上げた状態で小物を入れないでください。（噴射で落下する原因）

- 分割ラインの上にあるコップなどは先に取り出してください。（倒れたり、上かごにはさまったりします。）

- コップなどに上かごが当たるときは、取り除いてください。

上かごを取り外すと…

- 大きめの調理器具などが入れやすくなります。

プラスチック食器（耐熱温度60 ℃以上）

必ず、「節電」コースで運転する

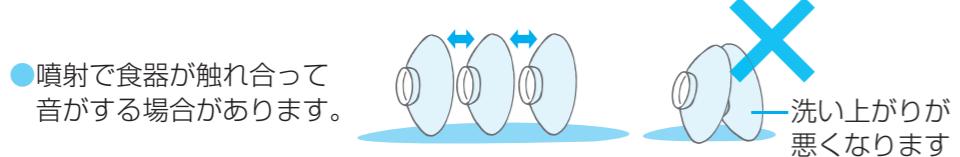
容器：必ず上かごに　　ふた：この場所以外は、入れないでください。（噴射で飛ばされたり、変形する原因）

洗えないもの

- 耐熱温度が60 ℃未満や、耐熱表示のないもの（変形の原因）
- 8 cm以下のもの（噴射で飛ばされる原因）

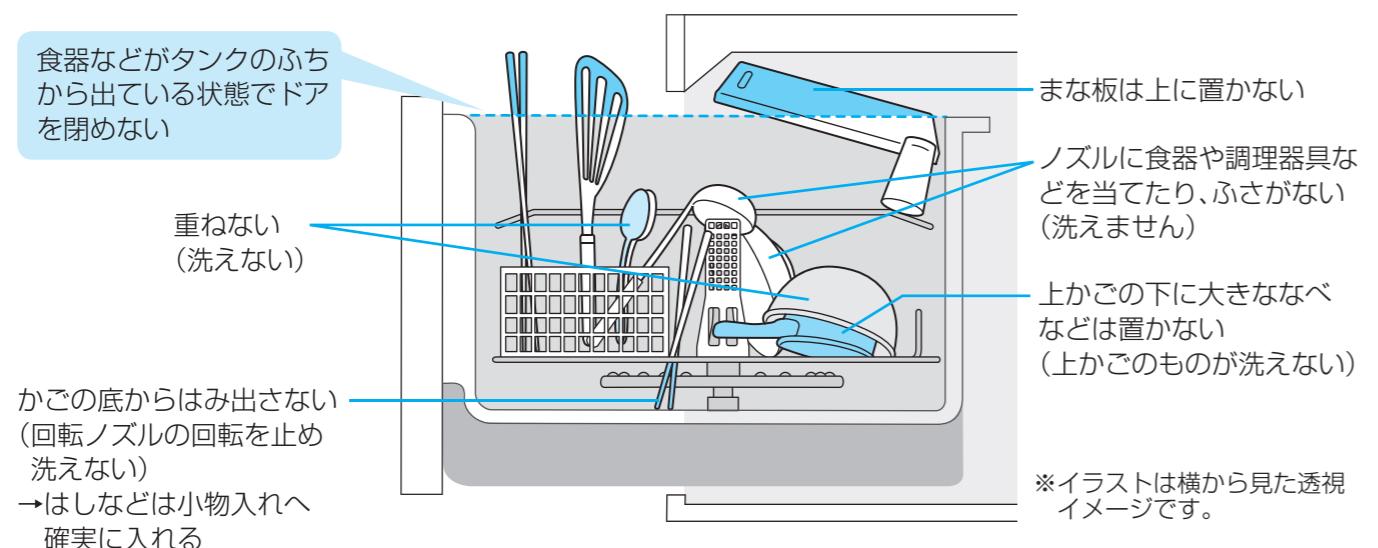
毎日の使い方

食器・調理器具を入れよう

気をつけること/洗えないもの

食器や調理器具が正しく入っていないと、ドアの開閉ができなくなったり、蒸気や水漏れ、本体や食器などの破損や変形、洗い上がりが悪くなる原因になります。

噴射水がよく当たるように汚れた面を内側に向ける

●比較的汚れの多いものは下かごに入れましょう。

●コップなどは下向きに。

底にくぼみのある食器は少し傾けて置く

食器が重ならないようにする

●噴射で食器が触れ合って音がする場合があります。

洗い上がりが悪くなります

ドアを閉める前に確認

ドアが引き出せなくなったときは、無理に開けようとしないで販売店にご連絡ください

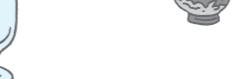
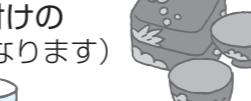
洗えません

⚠注意

強化ガラス製のものを入れない

(粉々になって飛び散り、けがのおそれ)

飛ばされやすい軽いものを入れない

●プラスチックのスプーン・ふた
●発泡スチロール容器
●ふきん・スポンジ
●ほ乳瓶の乳首
(ヒーターカバーに落ちると、発煙・焦げ・変形・においの原因)

■熱に弱いもの

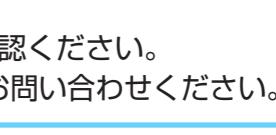
●耐熱90 ℃以下のプラスチック食器
(耐熱表示のないもの含む)
(耐熱温度60 ℃以上のものは、「節電」コースで洗えます)

■変色しやすいもの

●銀製・洋銀製食器など
●アルミ製・銅製のなべや食器
●木(竹・とう)製食器
●漆塗り食器・重箱
金箔入りの食器・上絵付けの食器(はがれの原因にもなります)
●クリスタルグラス
(白くにごる)

■割れやすいもの

●傷のついたガラス食器
ひびの入った食器
ひび割れ模様の食器
●木製の柄のついたなべ類

■その他

●びん・徳利などの食器
(口が小さいので、中が洗えない)
●鉄製のフライパンなど
(さびるおそれ)
●フッ素加工のフライパンなどで、表面に傷やはがれがあるもの
(コーティングはがれのおそれ)

●洗えない食器の種類については、食器洗い乾燥機専用洗剤の記載表示もご確認ください。
●上記に記載のない食器については、販売メーカーまたは食器の製造メーカーにお問い合わせください。

取り除いてください

■固いもの

●つまようじ・魚の骨・輪ゴムなど
(故障の原因)

■細かい残さい

●七味・ゴマ・ふりかけなど(再付着の原因)

■魚の皮など(異臭の原因)

■油の固まりなどのひどい汚れ

(再付着と異臭の原因)

きれいに落ちません

■なべの焼け付きや焦げ付き(内側・外側)

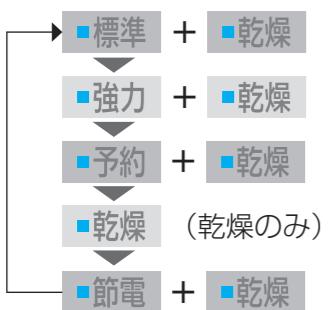
■グラタンの焦げ付き

■茶わん蒸しのこびり付き

●手洗いでも落としにくいもの(こびり付き・茶渋・口紅の汚れなど)は、そのまま入れても洗えません。汚れ部分をスポンジ等でこすり落とすと、他の食器と一緒に入れて洗えます。
●プラスチック食器は食物の色素などの色が付くと落ちない場合があります。

食器を洗おう 「洗浄～乾燥」「乾燥のみ」

準備

●食器を入れる。(P.6～11)
●食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる。(P.2)

▪節電 ▪標準 ▪強力 ▪予約 ▪乾燥 | コース　一時停止/スタート　電源 切/入

2　3　1

1 電源 切/入 電源を入れる

●前回運転したコースを表示する。
(「予約」「乾燥」コース以外)

2 必要に応じて コース コースを選ぶ

●押すたびにブザーが鳴りランプの点灯が切り替わる。
●乾燥だけするときは「乾燥」を選ぶ。
●乾燥時間はコースによって異なります。
●「乾燥なし」の設定（P.16）にした場合、乾燥ランプは消灯します。
●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5 Wの電力を消費しています。

お好みで運転内容を変更することができます。
(設定方法P.16)

●念入りにすすぐ。
●乾燥効果を高める。
●ドライキープ運転を設定する。
●乾燥なしの運転にする。
●終了後のブザーを鳴らさない。

3 一時停止/スタート スタートする

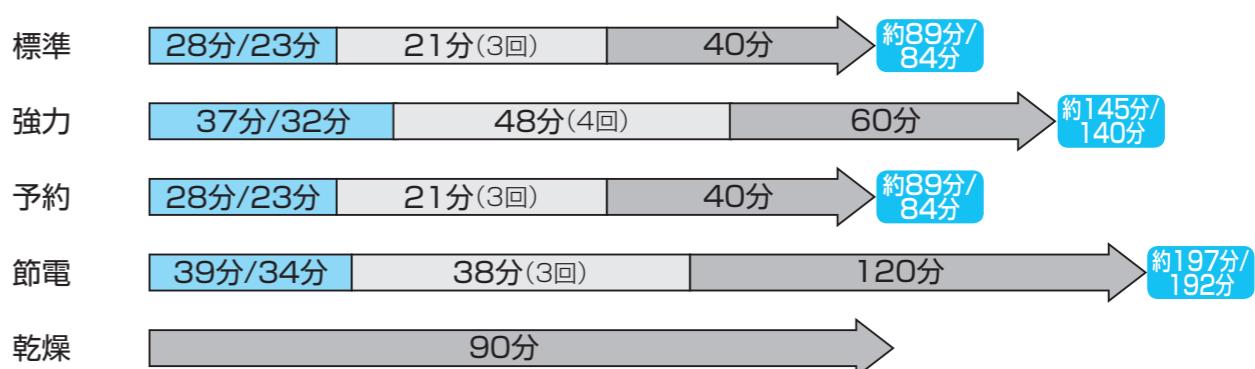
▪標準 ▪乾燥 (洗い・すすぎ中)　▪標準 ▪乾燥 (乾燥中)

●スタート後のコース変更→電源を入れ直す。

ブザーが鳴ったら終了

コースの選び方

こんなとき	コース	備考
食後すぐに	標準	●油汚れが多いときは、あらかじめふき取ってください。
食後数時間後や油汚れに	強力	●油汚れが多いとき（サラダオイル含む）は、食器洗い乾燥機専用洗剤を標準量の約2倍入れてください。
4時間後に運転をスタートするときに	予約	●スタート後、4時間後に「標準」コースで運転します。 ●あらかじめ、つけ置きしたものを入れてください。 （予約待機中に残さいがこびり付き、取れにくくなります） ●割安な深夜電力（時間帯別電灯契約※1が必要）を利用するときにおすすめです。
油汚れが少なく、電気代を節約したいときに※2 熱に弱い食器に（プラスチック食器・耐熱温度60 ℃以上）	節電	●洗浄温度は、「標準」コースより低くしています。 ●乾燥：送風乾燥 余熱を利用し、ヒーターに通電しないで乾燥します。 ●食物の色素などで色が付くことがありますので、すぐに洗ってください。 ●油汚れがべと付きとして残ることがあります。 ●乾燥後、水滴が残ることがあります。
手洗い後や食器のあたために	乾燥	●食器の水を切って入れると、仕上がりが良くなります。 ●乾きが不十分なときは、再度乾燥してください。

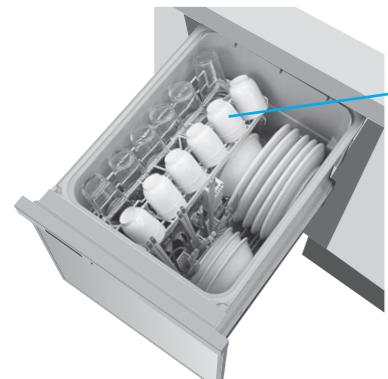
※1 電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ、夜間は安くなる制度です。
※2「標準」コースに比べ、電気代が約64 %で運転できます。
消費電力量「標準」コース約0.39 kWh、「節電」コース約0.25 kWh（給湯温度60 ℃）
日本電機工業会自主基準「食器洗い乾燥機の性能測定方法（2008年3月5日改正）」による。
●給湯機をご使用の場合、給湯温度を60 ℃以下に設定してください。

運転時間の目安

行程の見方：洗い すすぎ 乾燥

給湯（60 ℃）の場合。（水圧0.3 MPa、室温20 ℃）　50 Hz/60 Hz

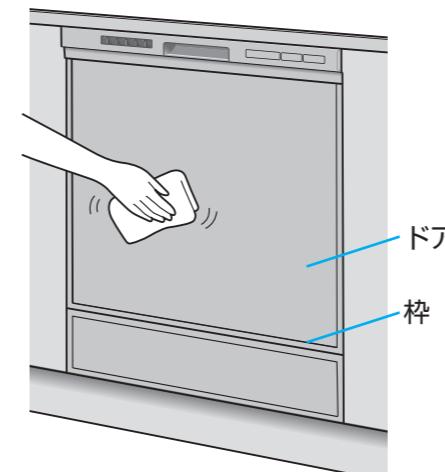
■コース

コース	洗い	すすぎ	乾燥	合計
標準	28分/23分	21分(3回)	40分	約89分/84分
強力	37分/32分	48分(4回)	60分	約145分/140分
予約	28分/23分	21分(3回)	40分	約89分/84分
節電	39分/34分	38分(3回)	120分	約197分/192分
乾燥			90分	

●給水（20 ℃）の場合、洗浄（洗い～すすぎ）の時間が約20分長くなります。
●すすぎの最後は、加熱すすぎになります。
●冬期など水温が低い場合、洗浄の時間が水温20 ℃のときと比べて約20～30分長くなります。
●室温が15 ℃以下の場合、乾燥時間が約10～25分長くなります。
●乾燥なしの設定にした場合は結露防止のため、すすぎ後、約5分間は送風運転を行います。

洗い終わったら

食器を取り出す

一つずつ取り出す
（食器をまとめて取り出すと食器どうしが当たって、割れたり、かけたりする原因）

警告

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う
（ヒーターカバーなどで、やけどのおそれ）

残さいフィルターの掃除

毎回必ず

掃除しないと目づまりし、洗い上がりが悪くなったり、カビやにおい･水漏れの原因になります。

①残さいフィルター上のかごを外す

②残さいフィルターを外し、残さいを捨てて洗う

- 汚れが落ちにくい場合は、ブラシでこすり落とす。
- 外したあとの底部に、残さいがたまっている場合は、取り除く。（水がたまっているのは異常ではありません）

※ヒーターカバーに残さいが付着したときや食器類が落下したときは取り除いてください。
（かごの取り出し方 P.8）

③元どおり取り付ける

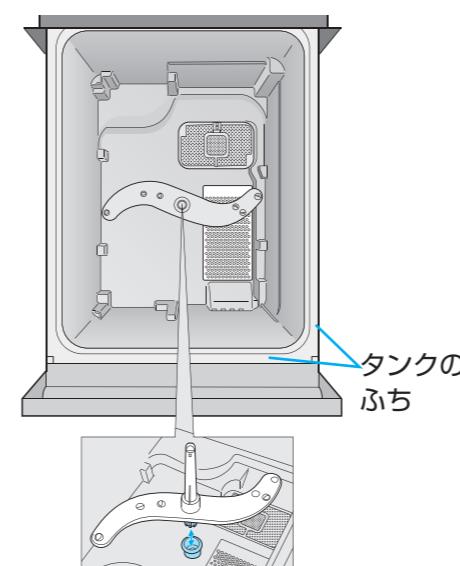
- 外したかごを元に戻すときは、A部にB部をセットしてください。

お願い

- ドアを開けて、水やお湯を入れないでください。（水漏れや異常報知の原因）
※修理・サービスが必要となり、保証期間内でも保証の対象外です。

お手入れ

本体や庫内

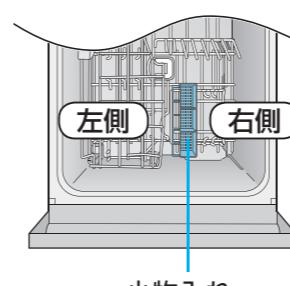
●かごを取り出すとき（P.8）

【ドア・タンクのふち・庫内】
よく絞った柔らかい布でふく

- ドアと枠の間に、水が入らないようにしてください。（ドアにしみができたり、変形する原因）
- タンクのふちは、汚れがつきやすいので念入りにお手入れしてください。
- **汚れやにおいが気になってきたら**
ときどき専用洗剤を入れて、食器を入れないで「強力」コースで運転すると、清潔さを保つことができます。

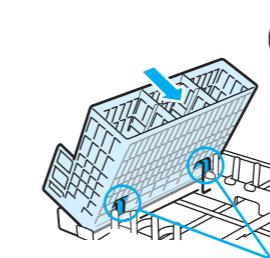
> 庫内が白く汚れた場合は、食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナーをご利用ください。
> （別売・例：N-P300　裏表紙）

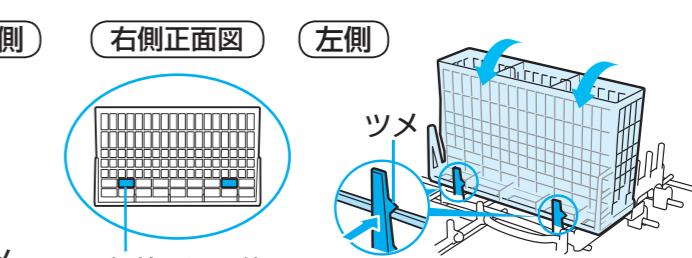
■漂白剤・洗剤・シンナー・ベンジン・クレンザー・ワックス・殺虫剤などは使わないでください。
（傷・変形の原因）
■化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

【回転ノズル】
本体から外し、水につけてゆすって汚れを落とす

■ 回転ノズル

取り外し方

- 回転ノズルの中央を持って真上に引き抜く。
※回転ノズル内の水がこぼれる場合があります。

取り付け方

- 本体側に「カチッ」というまで押し込む。
※取り付けた後、回転ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
※正しく取り付けないと、食器が洗えません。

■ 小物入れ

外れた場合の取り付け方

① 右側のツメ部に小物入れを差し込む

② 左側のツメ部（2つ）で、小物入れを固定する

洗い終わったら お手入れ　毎日の使い方　必要なとき

設定を変更する

食器の洗い上がりや乾き具合などが気になるときに行ってください。

▪節電 ▪標準 ▪強力 ▪予約 ▪乾燥 | コース | 一時停止/スタート | 電源 切/入
点検

① 一時停止/スタート を押しながら 電源 切/入 をそのまま
3秒以上押し続ける
ブザーが鳴り(ピピッ)、「点検」ランプが点灯

▪節電 ▪標準 ▪強力 ▪予約 ▪乾燥 | コース
点検

② コース を押し、設定を選ぶ
●お買い上げ時の表示で説明しています。

押すたびにランプの点灯が切り替わります。

1 念入りにすすぐ	2 乾燥効果を高める	3 ドライキープ[※1]運転	4 乾燥運転	5 終了後のブザー
すすぎ回数を1回増やす	乾燥時間を約60分延長する	運転終了後、庫内の結露やにおいのこもりを防ぐ	●お買い上げ時は「乾燥あり」の機能が設定されています	●お買い上げ時は「ブザーを鳴らす」機能が設定されています
●「乾燥」コース以外対応	●「節電」コース以外対応	●「節電」「乾燥」コース以外対応	●「乾燥」コース以外対応	●全コース対応

▪乾燥 点検 → ▪標準 点検 → ▪標準 ▪乾燥 点検 → ▪節電 点検 → ▪節電 ▪乾燥 点検 → 点検

③ 一時停止/スタート を押して「点検」ランプの表示を切り替える

点検—点灯すると、機能が設定されます。

点検—消灯すると、機能が取り消されます。

④ コース を「点検」のみが点灯するまで押す

▪節電 ▪標準 ▪強力 ▪予約 ▪乾燥 | コース
点検

⑤ 一時停止/スタート を押す(ピーと6回鳴り設定完了)

●操作を誤ったときは、電源を切って始めからやり直してください。
●設定完了後に電源を切っても、設定内容は記憶されています。
●食器の種類・量・汚れによって仕上がり具合は異なります。

※1 **ドライキープとは**　電気代約0.1円　電気料目安単価22円/kWh(税込)で計算した場合。

乾燥終了後、ヒーターを入れずに約120分送風と停止を繰り返し、食器や庫内の露付きやにおいのこもりを防ぎます。
●ブザーは、鳴らさず終了します。(乾燥ランプが乾燥時と比べゆっくり点滅)
●コース運転は終了していますので、ドライキープ運転を終了したいときは、電源を切ってください。
●「乾燥なし」の運転に設定するときは、ドライキープ運転は行いません。

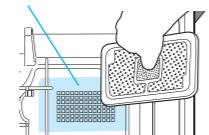
食器の仕上がりが気になるとき

こんなとき	ここを確認してください
洗い上がりが悪い 洗えていないものがある	●洗剤を入れ忘れたり、食器洗い乾燥機専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか。 汚れに応じた量の食器洗い乾燥機専用洗剤を入れてください。(P.2) ●食器などがかごの底からはみ出して、回転ノズルの回転を止めていませんか。(P.10) ●食器などを重ねて入れたり、入れる向きを間違っていませんか。(P.10) ●焦げ付きのあるものは、こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。(P.11) ●残さいフィルターが目づまりすると洗い上がりが悪くなります。 水洗いしてください。(P.14) ●井戸水などミネラル分の多い水を使用している場合、食器洗い乾燥機専用洗剤を多めに入れてください。 ●台所用液体洗剤を使用した場合、庫内に泡が多量に発生し、食器が洗えなくなります。泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返します。 故障ではありません。
粉末洗剤が溶け残る	●洗剤が湿気ていたり、かたまりになっていませんか。 砕いてから入れてください。
ガラス製食器が白くくもる	●表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。 ●クリスタル製食器は、白くくもるため入れないでください。 ●油分が多い汚れは、油分が残ることがあります。食器洗い乾燥機専用洗剤を多めに入れ、「強力」コースで運転してください。
食器が黄色く、または薄黒くなってくる	●水に含まれている鉄分や茶しぶなどのためです。 ときどき食器をこすって手洗いしてください。
ガラスコップに白いあとが残る	●洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。 ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いしてください。
プラスチック食器が変形する	●耐熱温度90 ℃以上のものを入れてください。耐熱温度90 ℃以上のものでも、「強力」コースでは繰り返し洗わないでください。 ●耐熱温度60 ℃以上のプラスチックの食器がある場合は、「節電」コースで運転してください。(P.9、13) ●プラスチック食器は上かご、ふたは下かごの決まった場所に入れてください。 決まった場所以外に入れると変形します。(P.9)
食器の底のくぼみに残水がある	●本機は洗浄から乾燥まで連続運転するので、食器の底のくぼみや凹状になっているものは水が残ります。 ●少し傾けてセットし(P.10)、「乾燥効果を高める」「ドライキープ運転」を設定する(P.16)と、水の残りが緩和されます。
コース運転での乾燥の乾きが悪い	●室温が低いなどの条件によって乾燥が悪くなる場合があります。 →再度「乾燥」コースで運転をしてください。 ●しっかり乾燥させたい場合は、「乾燥効果を高める」設定をおすすめします。(P.16)

故障かな？

●まずは、次の内容をお調べになり、なお異常のあるときはすぐにお買い上げの販売店へお知らせください。

本体

こんなとき	ここを確認してください
食器がヒーターに落下し、固着した	●販売店にご相談ください。（軽い食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるため、入れないでください）
運転しない	●ドアが確実に閉まっているか確認し「スタート」ボタンを押してください。（P.12）
ドアが引き出せない	●まな板やさいばし・なべなどが庫内に引っかかっているため、無理に開けようとせず、販売店にご連絡ください。
洗いやすすぎ中に回転ノズルの噴射が止まる	●ポンプ内にたまる空気を逃がすために約5分ごとに約5秒間、ポンプが止まりますが、故障ではありません。
庫内または、排気口から泡が多量に発生する	●台所用液体洗剤を少量でも使用したり、食器に台所用液体洗剤が付いたまま入れると泡が多量に発生する場合があります。 →必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。（P.2） ※台所用液体洗剤を使用した場合は、1時間以上放置した後、「標準」コースを2〜3回繰り返し運転してください。
排気口周辺が結露する	●最終すすぎ運転後に、排気口から湯気が出るためです。故障ではありません。
運転をスタートすると、すぐに排水を始める	●きれいな水で洗うため、ポンプ内の水を排水します。故障ではありません。
庫内やタンクのふちに水滴が残る	●室温などの条件によって乾きが悪くなります。 ●水滴残りが多い場合は「ドライキープ運転」を設定してください。（P.16） ●「乾燥効果を高める」設定を行ってください。（P.16）
残さいフィルターの下に水が残っている	●下に水が残りますが、異常ではありません。
ご使用につれ、庫内が白くくもってくる	●水に含まれているミネラル分のためです。 庫内は、食器洗い乾燥機専用の庫内クリーナー（別売・例：N-P300）で洗ってください。（裏表紙）

音

こんなとき	ここを確認してください
運転中の音が大きくなる	●残さいフィルターが目づまりしていませんか。 残さいフィルターを掃除してください。（P.14） ●固形物の汚れが多い食器を入れていませんか。 あらかじめ汚れを取り除いてから食器を入れてください。（P.11）

におい

こんなとき	ここを確認してください
使用中のにおい	●ご購入後、しばらくは機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。
乾燥時のにおい	●油分がヒーターに付いた場合、熱が加わるとにおいがします。 （乾燥を使わずに、洗い・すすぎで長期間運転していた場合、乾燥運転をするとにおいがします） 食器洗い乾燥機専用洗剤を標準量の約2倍入れ、「強力」コースで運転してください。
排水溝のようなにおい	●長期間使用されなかった場合や「乾燥」コースを繰り返すと、異臭を放つことがあります。「標準」コースで一度運転してからご使用ください。
魚などのにおい	●残さいフィルターに、魚の皮などが残っているためです。 ブラシでていねいに洗ってください。（P.14）

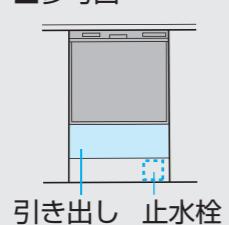
その他

こんなとき	ここを確認してください
凍結した	①電源を「入」にし、「乾燥」コースを1〜2回運転する。（解凍させる） ②解凍後、電源を「入」にし、「標準」コースで運転ができることを確認する。 ※長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。1〜2回運転しても解凍できない場合、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事業者にご連絡ください。
断水した	①電源を「切」にし、運転を中止する。 ②断水が回復したら、まず他の蛇口からにごった水を流し、運転を再開する。
停電した	●停電が回復したら、電源「入」を確認し、「スタート」ボタンを押す。 ※停電時の行程からスタートします。 ※予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転がはじまります。
ブレーカーが落ちた	●原因を取り除いたのち、ブレーカーを復帰させ、電源「入」を確認し、「スタート」ボタンを押す。 ※ブレーカー動作時の行程からスタートします。 ※予約待機中の場合は、予約が取り消され、即運転がはじまります。

操作部にこんな表示が出たら

●ブザーが鳴ります。
●電源を「切」にし、次の対処を行ってください。

ランプ表示の見方（例）　消灯 標準　点滅 標準

こんなとき	ここが原因	こうしてください
節電 標準 強力 予約 乾燥	給水できない （給水不良） ●断水・水道の凍結 ●止水栓の開け忘れ ●給水弁の先端に異物がたまっている	●断水・凍結の場合（P.19）を参照のうえ、再スタートしてください。 ●初めてご使用の場合や水抜き作業をされた場合、止水栓が閉まっている可能性があります。 ●止水栓は、本機の引き出しの奥または、点検口の下にあります。下図を参考にして止水栓を開けてください。 ●井戸水や元付け型の浄水器※をご使用の場合、給水弁の先端（フィルター）に異物がたまります。 販売店にご連絡ください。

寒冷地での水抜き方法および止水栓の操作

●凍結のおそれのある場合には右の方法で水抜きを行ってください。

止水栓操作手順

■参考図

●引き出しの取り外し

●本体下部が引き出しの場合は引き出しを引き出してください。（背板のある場合は背板も外す）

止水栓の操作：水抜き／開栓

●止水栓下部に水受けを置いて水抜き付き止水栓の水抜き栓を開いて内部の水を抜き取ります。
●止水栓の開栓時はハンドルを開く操作のみとなります。（ハンドルは位置・形状が図と異なる場合があります）

※元付け型の浄水器に接続すると、残留塩素濃度が0.1 ppm以下(水道法基準は0.1 ppm以上と規定されている）となり屋内に給水される水が細菌等に汚染される（バクテリアが繁殖）おそれがあります。

こんなとき	ここが原因	こうしてください
節電 標準 強力 予約 乾燥	本体内から水漏れしている （機内の水漏れ不良）	**止水栓または水道の元栓を閉めてください** **水漏れのおそれがあるため、至急設置された販売店にご連絡ください。** ※上記を参考にして止水栓を閉めてください。 **ブレーカーは切らないでください** ※水漏れ時はポンプを稼動し、強制的に排水します。
節電 標準 強力 予約 乾燥	庫内の水が排水できない （排水不良） ●異物のつまり ●排水ホースの折れ	●残さいフィルターを掃除してから、再スタートしてください。 ●初めてご使用の場合、排水ホース接続方法に不具合がある可能性があります。設置された販売店にご連絡ください。
節電 標準 強力 予約 乾燥	ドアを開けたまま運転をスタートした （ドア開異常）	●ドアを閉めてください。
点検	点検時期です ●点検（有償）を受けるまで点滅（電源「入」時）	●点滅していても運転はできますが、お早めに下記連絡先へ点検（有償）を依頼してください。 長期使用製品安全点検センター TEL 0120-841-344

※**給水不良**や**排水不良**、**ドア開異常**の場合、「電源 切／入」ボタンを押すと、ランプが消えブザーも止まります。
※**機内の水漏れ不良**の場合、「電源 切／入」ボタンを押すと、ランプは点滅状態のままブザーが止まります。
（断続的に排水ポンプの音がする場合があります。）

●以上のことをお調べになり、直らない場合や上記以外の異常が生じた場合は、販売店へご連絡ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　　－
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは

「食器の仕上がりが気になるとき」「故障かな？」「操作部にこんな表示が出たら」（17～20ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源「切」にし、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	食器洗い乾燥機
●品　番	
●故障の状況	できるだけ具体的に

●**保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**
保証期間：お買い上げ日から本体1年間（一般家庭以外に使用された場合は除く）
●**保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 10年
当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後10年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は……

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時
電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は……

パナソニック 修理ご相談窓口
電 話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の 修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区		電話	所在地
北海道地区	札 幌	☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青 森	☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋 田	☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎(024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃 木	☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎(048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千 葉	☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎(03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山 梨	☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎(045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新 潟	☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎(058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三 重	☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京 都	☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈 良	☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎(073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵 庫	☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広 島	☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳 島	☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖 縄	☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　1112

特定保守製品と点検

■特定保守製品とは

本製品は、消費生活用製品安全法（以下、消安法といいます）で指定される「特定保守製品」です。

●本製品の設計標準使用期間は、製造年月より10年です
設計標準使用期間を超えて使用された場合、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
●製品を安全にご使用いただくために
所有者登録を行い、点検期間内に法律で定められた点検を受けていただくことが求められています。
また、転居される場合も新しい住所を連絡してください。
●所有者登録をしていただくと…
点検を受けていただく時期に当社から点検のご案内を送付しますので、ご案内の通りに点検を依頼してください。
点検は有償になります。

点検までの手順

①所有者登録（所有者登録方法ご参照）
▼
②点検のご案内
点検期間が近くなりましたら、郵便にて当社長期使用製品安全点検センターから点検のご案内をお知らせします。
▼
③点検のお申し込み
希望日などをご指定の上、当社長期使用製品安全点検センターへお申し込みください。
▼
④訪問日時のご確認
お近くの当社サービスステーションより、訪問の日時の詳細を確認させていただきます。
▼
⑤点検の実施（有償）

■所有者登録の方法（3通りあります）

所有者票（返信はがき）での登録	本製品には、法で定められた所有者票（黄色の封筒に入っています）が添付されています。 所有者票に所定事項をご記入のうえ、ミシン目で切り取って返信してください。 （インターネット、電話から登録していただく場合は、所有者票の返信は不要です）
インターネットでの登録	http://panasonic.co.jp/chouki/へアクセスし、画面の案内に従って登録してください。
電話での登録	長期使用製品安全点検センター　0120-841-344へ連絡してください。 受付時間は 平日 9:00～17:00 です。

●所有者登録いただいた情報は消安法、個人情報保護法および当社規定により適切に管理し、法定点検のお知らせと実施、その他製品安全に関するお知らせ（製品の保守・買い替え・廃棄に関するご案内）をする場合以外には使用致しません。

■転居など、所有者登録の変更方法

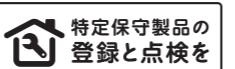
「パナソニック株式会社 長期使用製品安全点検センター」までご連絡ください。

■設計標準使用期間

●本製品の設計標準使用期間※1は、製造年月より10年※2です。
●設計標準使用期間を超えて使用された場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
●点検期間内に法律で定められた点検（有償）を受けてください。

※1
設計標準使用期間は、下記の標準使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。「使用開始時期から」ではなく、「製造時期から」となります。

※2
本年数は、標準使用条件に基づき算出された数値で、保証書に記載された保証期間とは異なります。

■設計標準使用期間の算定の根拠（標準使用条件に基づき、算定されています）

標準使用条件：JIS C 9920-1による。

環境条件	電圧	交流100 V	
	周波数	50 Hz/60 Hz	
	温度	20 ℃	(JIS Z 8703による)
	湿度	65 %	
	設置条件	標準設置（取付設置説明書による）	
負荷条件	お皿	標準食器（取扱説明書による）	
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03 MPa～1 MPa	
	給湯・給水	5 ℃～60 ℃	
想定時間		1日の使用回数：2回	
		1回当たりの使用時間（取扱説明書による）	
		1年の使用日数：365日	

■次の場合、製品に表示している点検期間よりも早期（点検のご案内より前）に点検を依頼してください。

●左記の標準使用条件に対して、環境条件・負荷条件・想定時間が異なる場合
●業務用等や本来の目的以外の方法で使用された場合
（これらの場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が発生する可能性があります）

■ご不明な点、疑問点等のある方は、当社長期使用製品安全点検センターにお問い合わせ願います。

■点検の実施

点検期間前に当社より点検のご案内を致しますので、点検期間中に点検を受けてください。

●点検は有償になります。
さらに点検の結果、点検箇所の整備が必要となった場合は、別途、料金が発生します。
●その後の安全を保証するものではありません。
消安法で規定された点検基準に基づき、点検時点での製品が点検基準に適合しているかどうかを確認します。
●点検料金＝技術料＋出張料+その他の経費
整備等は含まれませんのでご注意ください。

■整備用部品の保有期間

整備用部品とは、点検の結果、点検基準に適合していない部分を修理するための部品です。
各整備用部品の保有期間は製造打切り後12年です。

（主な部品）①洗浄モーター　④ヒーターリレー
②乾燥モーター　⑤プリント基板
③ヒーター

整備用部品は、補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）とは異なります。補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。
ただし、点検の時期によっては、整備用部品が不足し、修理ができない不測の場合もありますのでご了承願います。
整備につきましては、部品代を含め、別途、費用をご負担いただきます。

点検に関するご相談

長期使用製品安全点検センター
TEL　0120-841-344（専用）

●ホームページ：http://panasonic.co.jp/chouki/
ホームページにて、法定点検に関するご案内をしております。

点検以外のご相談（P.21）

「修理に関するご相談」
パナソニック修理ご相談窓口
TEL 0120-878-554

「使いかた・お買い物などのご相談」
パナソニック お客様ご相談センター
TEL 0120-878-365
FAX 0120-878-236

仕様

電源	交流100 V　50 Hz／60 Hz共用	すすぎ方式	ためすすぎ 給排水すすぎ
消費電力	洗浄モーター ● 洗浄時 ：50 Hz ･･････････････ 75 W ：60 Hz ･･･････････ 100 W ヒーター ････････････････････････････ 800 W 最大消費電力 ：50 Hz ･･･････････ 875 W ：60 Hz ･･･････････ 900 W	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
外形寸法	幅448×奥行627×高さ450（mm）	標準収納容量	40 点 ・茶わん　5 点　・コップ　6 点 ・汁わん　5 点　・湯のみ　6 点 ・大皿　5 点　・はし ・中鉢　5 点　・スプーン ・小皿　8 点　・フォーク
製品質量	約20 kg		
使用水量	約10 L		
水道水圧	0.03 MPa～1 MPa	専用洗剤の標準使用量	約5 g
洗浄方式	回転ノズル噴射式		

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5 Wの電力を消費しています。

別売品

庫内クリーナー
N-P300　150ｇ×2袋

庫内クリーナー
N-P150　150ｇ×1袋

別売品は販売店でお買い求めいただけます。パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic Pana Sense
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「450＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187　■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan　Tokyo (03) 3256-5444　Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554 ※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

パナソニックの会員サイト **「CLUB Panasonic」** で **「ご愛用者登録」** をしてください

- **特典 1** お宅の家電情報をまとめて登録／管理ができる
- **特典 2** 使い方など商品情報をスムーズに入手できる
- **特典 3** エンジョイポイントをためてプレゼントに応募できる

PC http://club.panasonic.jp/

携帯

※このサービスは
WEB限定のサービスです。

愛情点検　長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！

こんな症状はありませんか	● 水漏れがする。 ● 焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ● その他の異常や故障がある。	➡	ご使用中止	事故防止のため、必ず販売店に点検をご依頼ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

宿泊施設やオフィスのキッチンなど一日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、
保証期間内でも原則として保証の対象外となります。
このような場合には、短期間で部品交換や清掃が必要になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期点検を受けてご使用ください。

パナソニック株式会社　ランドリー・クリーナービジネスユニット
〒525－8555　滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

P9901-02C00
S1212-0